

# 株 主 通 信

第121期 第2四半期末号

2012年4月1日から 2012年9月30日まで

証券コード：6448

# At your side.



よりよい地球環境を、あなたとともに。  
[www.brotherearth.com](http://www.brotherearth.com)



# 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第121期第2四半期末の株主通信をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期(2012年4月1日～9月30日)は、欧州の景気は依然として緩やかに後退し、新興国を含むその他地域における景気も減速傾向が強まりました。また、急激な円高の進行は一服したものの、ブラザーグループを取り巻く経営環境は厳しさを増しております。

このような状況の中、ブラザーグループの業績は、為替のマイナス影響や工業用ミシンの大幅な減収があったものの、主に産業機器や通信カラオケ機器が増収となり、ほぼ前年同期並みの売上高となりました。営業利益、経常利益は、為替のマイナス影響などにより前年同期比で減益となりましたが、当四半期純利益は、法人税等が減少したことにより増益となりました。

今後も厳しい経営環境が続くと見込まれますが、中期戦略CS B2015に基づき、各事業での開発・製造・販売を着実に進めるとともに、成長に向けた研究開発投資も予定通り継続してまいります。株主の皆さまにおかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

小池利和



# At your side.

いつもお客様第一に考え、  
優れた価値を創造し、迅速にお届けしたい。  
“At your side.”という言葉には、  
そんなブラザーグループの思いが込められています。  
この“At your side.”の精神のもと、ブラザーグループは、  
地球環境に配慮した取り組みを行うとともに、  
世界中のお客様が実現したい  
新しいライフスタイルやワークスタイルを、  
製品やサービスを通じて応援していきます。



よりよい地球環境を、あなたとともに。

## CONTENTS 〈目次〉

01 株主の皆さまへ

02 目次

03 **2012年度  
第2四半期決算の概況**

05 **主要事業セグメントの  
営業概況**

プリンティング・アンド・ソリューションズ事業  
パーソナル・アンド・ホーム事業  
マシナリー・アンド・ソリューション事業  
ネットワーク・アンド・コンテンツ事業

09 **トピックス**

インクジェットプリンターの新ブランド「PRIVIO(プリビオ)」誕生！  
家庭用ミシンの生産累計5,000万台達成  
ブラザーの環境社会貢献(ベトナム)

13 **連結財務諸表 1**

貸借対照表(要旨)

15 **連結財務諸表 2**

損益計算書(要旨)／キャッシュ・フロー計算書(要旨)

17 **株式の状況**

18 **会社の概要**

この株主通信に記載の業績見通しは、作成時点で入手可能な情報に基づく当社判断による見通しであり、さまざまなリスクや不確実な要素を含んでいます。実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果があることをご承知おきください。

この株主通信に記載の表示金額は、億円未満は四捨五入、百万円未満は切り捨てて表示しています。また、各種比率は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

# 2012年度 第2四半期決算の概況

## 2012年度 第2四半期累計期間の営業概況

2012年度第2四半期のブラザーグループの売上高は、主に産業機器や通信カラオケ機器が堅調な需要に支えられ増収となったものの、市況の悪化に伴う工業用ミシンの大幅な減収や、円高による為替のマイナス影響を大きく受け、前年同期比0.8%減の2,445億2千5百万円となりました。営業利益は為替のマイナス影響などにより、前年同期比24.6%減の196億2千6百万円、経常利益は前年同期比24.8%減の200億4千万円となりました。当四半期純利益は、税効果会計の影響で法人税等が減少したことに伴い、前年同期比9.5%増の148億4千万円となりました。

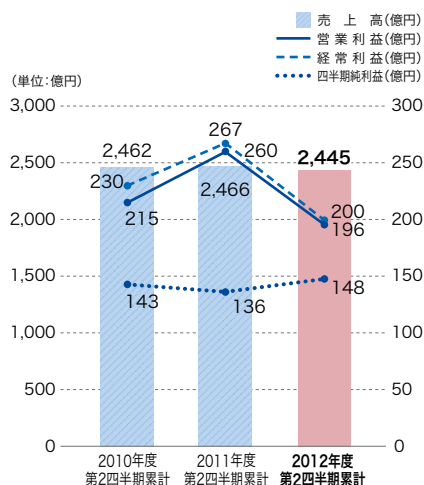
(単位:億円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
2012年度 第2四半期累計 連結業績	2,445	196	200	148
2011年度 第2四半期累計 連結業績	2,466	260	267	136
増減率	△0.8%	△24.6%	△24.8%	+9.5%

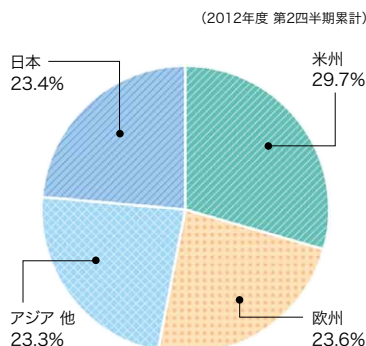
※2012年度第2四半期(累計)における平均為替レートは次の通りです。  
米ドル 79.4円、ユーロ 101.1円

2011年度第2四半期(累計)における平均為替レートは次の通りです。  
米ドル 79.7円、ユーロ 114.1円

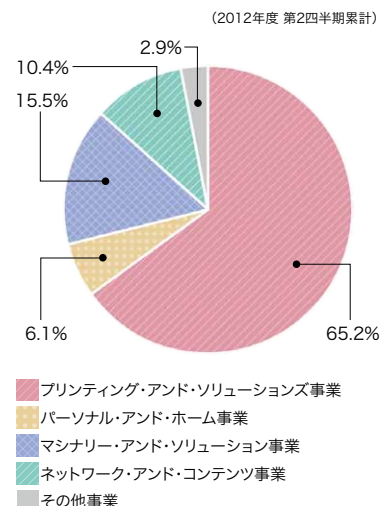
### 業績の推移



### 市場別売上高の構成比



### 事業セグメント別売上高の構成比



## 2012年度 通期の業績見通し

2012年度の業績見通しにつきましては、売上高は、円高による為替のマイナス影響や工業用ミシンの減収が見込まれるものの、通信・プリンティング機器や通信カラオケ機器、家庭用マシンなどで増収を見込んでおり、全体では前年度を上回る見通しです。営業利益は、主に為替のマイナス影響や、工業用マシンが減収となる影響により、対前年度で減益となる見通しですが、当期純利益につきましては、税効果会計の影響で法人税等が減少することにより、増益となる見通しです。

なお、2012年度通期の予想部分における為替レートは、1米ドル=78円、1ユーロ=100円を想定しています。

(単位:億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2012年度 通期見通し	5,100	300	300	200
2011年度実績	4,974	342	344	195
増減率	+2.5%	△12.2%	△12.7%	+2.4%

※2012年度通期見通しの平均為替レートは次の通りです。

米ドル 79円、ユーロ 101円

2011年度実績の平均為替レートは次の通りです。

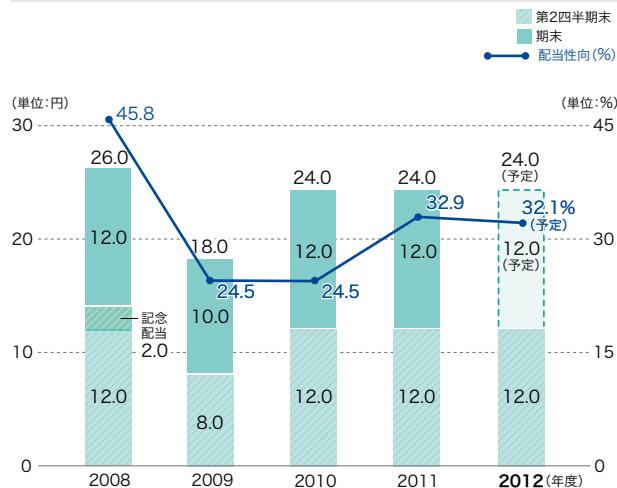
米ドル 79円、ユーロ 110円

## 2012年度の配当金について

株主の皆様への配当金につきましては、将来の成長のための投資に必要な内部留保の確保やキャッシュ・フローの状況などを勘案しつつ、経営成績に応じた積極的な利益還元を実施することを基本方針としています。

2012年度第2四半期末の配当金予想につきましては、期初予想通り、1株当たり12円とさせていただきます。また、期末配当の予想につきましても、期初予想通りの12円を予定しており、年間配当は前年度と同額の1株当たり24円を予定しております。

### 1株当たり配当金



# 主要事業セグメントの営業概況

## プリンティング・アンド・ソリューションズ事業

### 事業紹介

プリンティング技術を追求め、ワークスタイルの革新を提案します。コンパクト性を追求したプリンターのほか、プリンター・ファクス・コピー・スキャナーなどの機能を一台に搭載した複合機、全世界で高いシェアを誇るラベルライターなどの情報通信機器を通じて、SOHO(スモールオフィス・ホームオフィス)からビジネスオフィスまで、幅広いニーズにお応えします。

### 主要製品等

複合機、プリンター、ファクス、電子文具、タイプライター

### 売上高

**1,593億8千7百万円**

#### ●通信・プリンティング機器

米州においては、製品本体・消耗品ともに堅調に推移したものの、景気減速の影響を受けた欧州やアジア地域での需要低迷や、為替のマイナス影響などにより、全体では前年同期比3.2%減の1,420億4千万円となりました。

#### ●電子文具

各地域で堅調に推移したものの、一部製品のセグメント変更の影響及び為替のマイナス影響により、全体では前年同期比5.6%減の173億4千7百万円となりました。

### 営業利益

**123億9千2百万円**

主に為替のマイナス影響により、前年同期比33.6%減の123億9千2百万円となりました。

### 製品紹介

■インクジェットプリンター  
プリビオ  
「DCP-J4210N」



■高速インクジェットプリンター  
「HL-S7000DN」

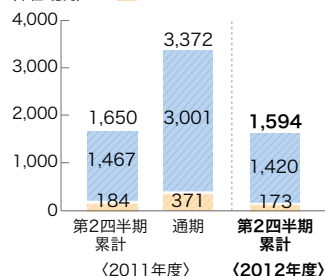


■ドキュメントスキャナー  
ジャスティオ  
「ADS-2500W」



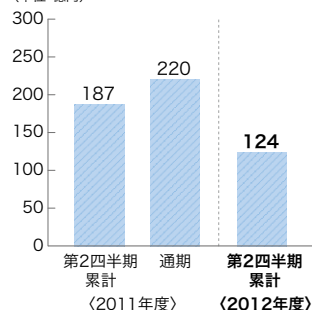
### ◎売上高

(単位:億円)



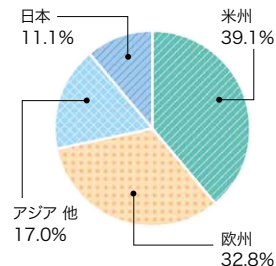
### ◎営業利益

(単位:億円)



### ◎市場別売上高の構成比

(2012年度 第2四半期累計)



# パーソナル・アンド・ホーム事業

## 事業紹介

家庭用ミシンを中心としたソーイング関連の製品とサービスで、手づくりの楽しさを提案します。従来型のミシンに加え、パソコンを介してインターネットに接続する“ソーイングステーション”など、製品とサービスを通して、手づくりの新しい可能性を広げます。

## 主要製品等

家庭用ミシン

## 売上高

**149億2千6百万円**

為替のマイナス影響があるものの、欧米で売上が堅調に推移したことにより、全体では前年同期比3.0%増の149億2千6百万円となりました。

## 営業利益

**9億8千4百万円**

増収となったものの、為替のマイナス影響や、新工場の稼働に伴う費用増加の影響などにより、全体では前年同期比26.7%減の9億8千4百万円となりました。

## 製品紹介

■家庭用刺しゅうミシン  
「イノヴィス 5000」

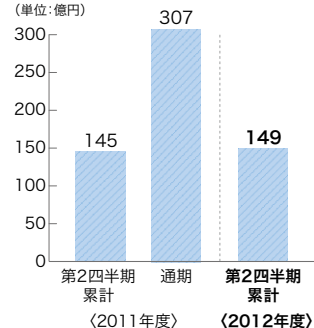


■職業用刺しゅうミシン  
「PR1000e」



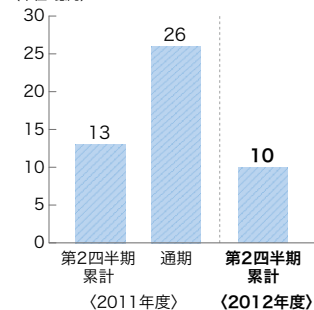
## ◎売上高

(単位: 億円)



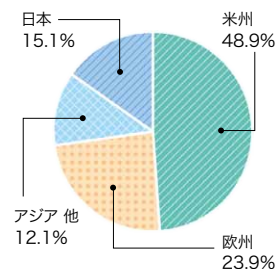
## ◎営業利益

(単位: 億円)



## ◎市場別売上高の構成比

(2012年度 第2四半期累計)



# マシナリー・アンド・ソリューション事業

## 事業紹介

使いやすさ、高品質な縫製、省エネルギーを実現した工業用マシンや、自動車やハードディスクドライブ、携帯電話などの部品加工業界に最適な工作機械の提案と密着したサポートを通じて、お客様の生産性向上と新たな価値創出をお手伝いしています。

## 主要製品等

工業用マシン、産業機器

## 売上高

**378億9千6百万円**

### ●工業用マシン

景気減速の影響を受け、中国・アジア地域の縫製産業の設備投資需要が低迷したことにより、前年同期比30.1%減の83億2千4百万円となりました。

### ●産業機器

IT関連産業向けの需要が堅調に推移し、前年同期比9.9%増の295億7千2百万円となりました。

## 営業利益

**43億8千1百万円**

工業用マシンの減収の影響により、前年同期比23.6%減の43億8千1百万円となりました。

## 製品紹介

### ■CNCタッピングセンター 「TC-S2DN」

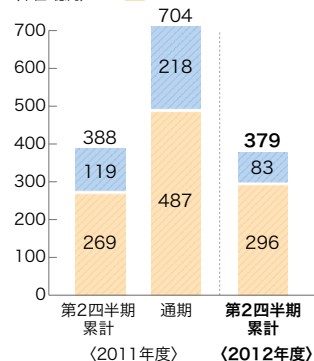


### ■ダイレクトドライブ プログラム式電子マシン 「BAS-300G」



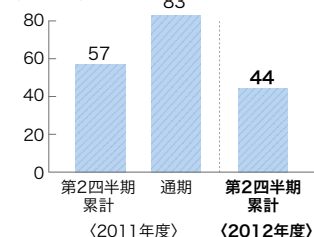
## ◎売上高

(単位:億円)



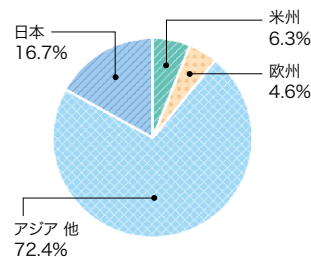
## ◎営業利益

(単位:億円)



## ◎市場別売上高の構成比

(2012年度 第2四半期累計)





# ネットワーク・アンド・コンテンツ事業

## 事業紹介

業務用通信カラオケシステムの提供を行うとともに、通信カラオケで培ったコンテンツ・配信技術を活用したサービスや製品を提供することで、新たな顧客価値を追求しています。

## 主要製品等

業務用通信カラオケシステム、コンテンツ配信システム、コンテンツサービス

## 売上高

**253億3千万円**

通信カラオケ機器の新モデルが好調に推移したことにより、前年同期比13.3%増の253億3千万円となりました。

## 営業利益

**12億1千4百万円**

通信カラオケ機器の売上増加に伴い、前年同期2億7千1百万円の営業損失から黒字転換しました。

## 製品紹介

- 業務用通信カラオケシステム「JOYSOUND f1」



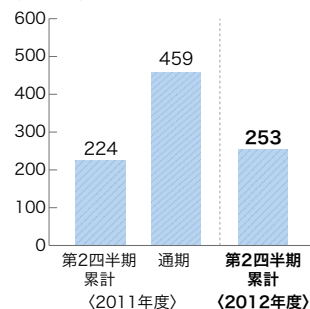
## サービス紹介

- フィットネスクラブ向け 業務用レッスンシステム「JOYBEAT」



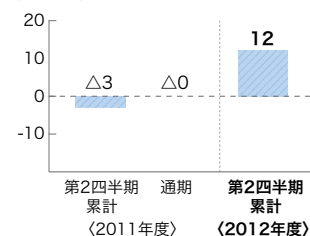
## ◎売上高

(単位:億円)



## ◎営業利益

(単位:億円)



※ネットワーク・アンド・コンテンツ事業の売上は、日本が売上の大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

## トピックス

# インクジェットプリンターの新ブランド 「PRIVIO(プリビオ)」誕生!

ブラザーは、インクジェットプリンターの新たなブランドとして、  
「PRIVIO(プリビオ)」を立ち上げました。

家庭用からビジネス用まで幅広いラインアップをそろえ、  
2012年9月より全17機種を順次発売しています。



DCP-J4210N

「PRIVIO(プリビオ)」は、「Print(プリント)」  
と「Innovation(イノベーション)」の2語を  
組み合わせた造語です。ブラザーが、今までに  
ない発想や新しい技術を積極的に取り入れ、  
プリンターメーカーとして革新的な価値を創造  
していく、という強い思いを込めています。  
「プリビオ」では、お客様のライフスタイルや  
ワークスタイルに合わせ、「BASIC(ベーシック)  
シリーズ」・「NEO(ネオ)シリーズ」・「WORKS  
(ワークス)シリーズ」の3シリーズを展開し、  
お客様の多様なニーズにお応えすることで、  
プリンター市場における存在感を高められる  
よう挑戦していきます。

## プリビオ 3つのシリーズ

印刷量

多

少

WORKS シリーズ



NEO シリーズ



BASIC シリーズ



家庭

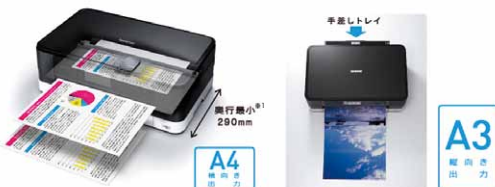
ビジネス

## 「プリビオ ネオシリーズ」の特長

「プリビオ ネオシリーズ」は、プリントエンジンはもちろん、機能、本体デザインに至る全てを新たな発想で生みだし、ブラザー独自の技術を多数搭載したプリンターです。

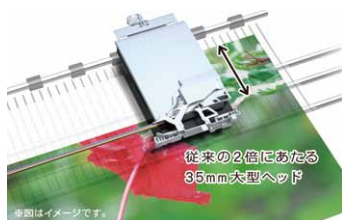
### 特長 1 奥行最小※1 290mmなのにA3プリント

ブラザー独自のA4横送り給紙技術で、横置き印刷特有の「用紙の反り」を抑制。A4用紙の横向き出力に対応することで、290mmという奥行最小※1ボディを実現しました。さらに、手差しでA3プリントが可能です。



### 特長 2 35mmの大型ヘッドで高速印刷

精緻なドット階調性を実現したブラザー独自の35mm大型ヘッドにより、美しさはそのままに、A4カラー印刷18枚/分、A4モノクロ印刷20枚/分と、これまでの約2倍の高速印刷が可能になりました。



### 特長 3 スマートフォンのように使える新タッチパネル

新しいUI(ユーザーインターフェイス)の採用で、スマートフォンのように簡単に操作ができるタッチパネルになりました。複雑な設定も、心地良い操作でスムーズに行えます。



※1:2012年7月8日現在、ブラザー調べ。国内インクジェット複合機におけるサイズ比較(モバイルを除く)。

## ブラザー独自の環境技術

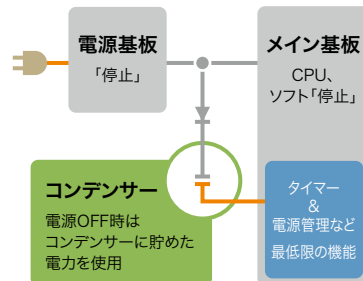
低待機電力技術



### グリーンスターバイ

「グリーンスターバイ」とは、電源OFF時(待機時)の消費電力を徹底的に削減する技術です。電源OFF時に製品の大部分を停止させ、疑似的に「コンセントを抜いた状態」を作り出します。タイマーなど必要最低限の機能維持には、電源ON時にコンデンサーへ貯めた電力を利用します。この技術により、業界トップレベルの低待機電力約0.04W※2を実現しました。  
\*「グリーンスターバイ」は、プリビオ ネオシリーズに搭載されています。

電源OFF時



※2:IEC 62301 Edition2.0による測定値。なお、ヘッドクリーニングなどのために定期的電源OFFが解除され、必要な処理終了後は再度電源OFF状態となります。

ブラザーグループは、2012年9月に家庭用ミシンの生産累計5,000万台を達成しました。

当社の家庭用ミシンの生産は、1932年に量産化1号機となる「15種70型」を伝馬町工場(名古屋市熱田区)にて生産したことでスタートしました。その後、1950年に瑞穂工場(名古屋市瑞穂区)に生産拠点を移し、海外では1979年に台湾・高雄市の「台弟工業股份有限公司(以下、台弟工業)」、1993年に中国・珠海市の「珠海兄弟工業有限公司(以下、珠海兄弟)」にて生産を開始。さらに、

2012年4月にはベトナム・ホーチミン市近郊の「ブラザーインダストリーズ サイゴン(以下、BISG)」にて生産を開始し、現在は、高級機種を扱う台弟工業、エントリーモデルを扱う珠海兄弟とBISGの3拠点で生産しています。

また、当社は、技術面においても、国内初の電子ミシンや業界初のコンピュータミシンを発売するなど、長年、家庭用ミシン市場のけん引役を担ってまいりました。今後も市場のさらなる活性化につながる製品開発に注力し、販売の拡大を目指します。

### ● 家庭用ミシン生産の変遷



15種70型

ブラザーの家庭用ミシン1号機。創業者兄弟が、自ら設計・製造しました。



コンバルDX

国内初の家庭用電子ミシン。手元のボタンで速度や模様を選べるようになりました。



オーパス8

業界初の家庭用コンピュータミシン。より複雑で多種類の模様縫いができるようになりました。



イノヴィス 5000

現在のブラザー最上位機種。オートマチック糸通しなど革新的な機能を搭載しました。

家庭用ミシン  
生産累計  
**5,000万台**  
達成!

1932

● 家庭用ミシンの  
量産化に成功

1971

家庭用ミシン  
生産累計  
**1,000万台**  
達成!

1976

● 台弟工業股份有限公司で  
家庭用ミシンの生産開始

1979

家庭用ミシン  
生産累計  
**2,000万台**  
達成!

1986

● 珠海兄弟工業有限公司で  
家庭用ミシンの生産開始

1993

家庭用ミシン  
生産累計  
**3,000万台**  
達成!

2000

● 国内での  
家庭用ミシン生産を終了


2005

家庭用ミシン  
生産累計  
**4,000万台**  
達成!

2007

● ブラザーインダストリーズ  
サイゴンで家庭用ミシンの  
生産開始

2012



## ブラザーの 環境社会 貢献

ブラザーグループでは、  
持続的発展が可能な社会の構築に向け、  
世界各地で様々な環境社会貢献活動に取り組んでいます。  
その中から、今回はベトナムでの活動をご紹介します。

### ホーチミン市カンザー県でマングローブ林の再生に貢献

2012年8月に、ブラザーグループの販売拠点「ブラザー  
インターナショナル(ベトナム) (以下、BIC(V))」の従業員  
26名が、ホーチミン市カンザー県のマングローブ林で、  
在来種のマングローブ約130本を植樹しました。

このマングローブ林は、2000年に「国連教育科学文化  
機関(ユネスコ)」から指定された、ベトナム初の生物圏  
保護区にあります。マングローブ林は、「海の森」といわれ  
るほど多くの生物を養い、独特の生態系を作り上げて  
いるだけではなく、波による海岸の浸食や津波に対する  
自然の防波堤となるほか、木材として活用されたり、漁業



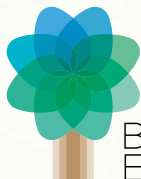
▲ マングローブの苗木を植樹する従業員



▲ 植樹活動に参加したBIC(V)の従業員

にも利用されるなど、さまざまな役割を果たしています。  
また、マングローブ林のCO<sub>2</sub>の吸収能力は、熱帯雨林と  
並ぶほど高いと言われており、この森の再生は、ホーチ  
ミン市民にとってだけではなく、地球環境全体にとっても  
重要な活動です。

BIC(V)の従業員は、この植樹活動を通じてマングローブ  
に関する知識をより一層深めるとともに、日々の環境活動  
の大切さを再認識しました。BIC(V)では、今後もこの  
植樹活動を継続していく予定です。



Brother  
Earth

よりよい地球環境を、あなたとともに。  
[www.brotherearth.com](http://www.brotherearth.com)

# 連結財務諸表 1

## 貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 (2012年9月30日現在)	前期末 (2012年3月31日現在)	増 減
《資産の部》			
<b>流動資産</b>	<b>221,293</b>	<b>226,047</b>	<b>△ 4,753</b>
現金及び預金	51,540	59,536	△ 7,995
受取手形及び売掛金	62,904	65,634	△ 2,730
たな卸資産	85,141	76,483	8,657
その他	21,707	24,392	△ 2,684
<b>固定資産</b>	<b>138,368</b>	<b>144,858</b>	<b>△ 6,490</b>
有形固定資産	69,433	69,945	△ 512
無形固定資産	19,575	19,915	△ 339
投資その他の資産	49,359	54,997	△ 5,637
<b>資産合計</b>	<b>359,662</b>	<b>370,906</b>	<b>△ 11,243</b>

### 資産合計

為替換算の影響や現金及び預金の減少などにより、前期末に比べ112億円の減少となりました。

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 (2012年9月30日現在)	前期末 (2012年3月31日現在)	増減
<b>《負債の部》</b>			
<b>流動負債</b>	<b>106,389</b>	<b>117,478</b>	<b>△ 11,089</b>
支払手形及び買掛金	37,344	35,978	1,366
短期有利子負債	13,779	19,466	△ 5,686
未払法人税等	4,384	2,592	1,792
その他	50,879	59,441	△ 8,562
<b>固定負債</b>	<b>20,877</b>	<b>22,001</b>	<b>△ 1,123</b>
長期有利子負債	700	500	200
その他	20,177	21,501	△ 1,323
<b>負債合計</b>	<b>127,267</b>	<b>139,480</b>	<b>△ 12,213</b>
<b>《純資産の部》</b>			
<b>株主資本</b>	<b>279,605</b>	<b>267,413</b>	<b>12,191</b>
資本金	19,209	19,209	—
資本剰余金	16,159	16,151	7
利益剰余金	255,878	243,725	12,153
自己株式	△ 11,642	△ 11,672	30
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△ 47,592</b>	<b>△ 36,412</b>	<b>△ 11,180</b>
その他有価証券評価差額金	493	2,176	△ 1,683
繰延ヘッジ損益	7	△ 184	192
為替換算調整勘定	△ 48,094	△ 38,404	△ 9,689
<b>新株予約権</b>	<b>378</b>	<b>420</b>	<b>△ 41</b>
少数株主持分	4	3	0
<b>純資産合計</b>	<b>232,395</b>	<b>231,425</b>	<b>969</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>359,662</b>	<b>370,906</b>	<b>△ 11,243</b>

## ● 負債合計

1年内償還予定の社債の減少などにより、前期末に比べ122億円の減少となりました。

## ● 純資産合計

前期末から為替換算調整勘定、その他有価証券評価差額金が減少しましたが、利益剰余金の増加により、前期末に比べ10億円の増加となりました。

# 連結財務諸表 2

## 損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 (2012年4月 1日から 2012年9月30日まで)	前第2四半期累計 (2011年4月 1日から 2011年9月30日まで)	増 減
<b>売上高</b>	<b>244,525</b>	<b>246,562</b>	<b>△ 2,037</b>
売上原価	138,901	135,123	3,778
<b>売上総利益</b>	<b>105,623</b>	<b>111,438</b>	<b>△ 5,815</b>
販売費及び一般管理費	85,996	85,423	573
<b>営業利益</b>	<b>19,626</b>	<b>26,015</b>	<b>△ 6,388</b>
営業外収益	1,664	2,651	△ 986
営業外費用	1,251	1,999	△ 748
<b>経常利益</b>	<b>20,040</b>	<b>26,666</b>	<b>△ 6,626</b>
特別利益	85	1,205	△ 1,119
特別損失	828	660	167
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>19,297</b>	<b>27,210</b>	<b>△ 7,913</b>
法人税等	4,456	13,654	△ 9,197
少数株主損益	0	0	0
<b>四半期純利益</b>	<b>14,840</b>	<b>13,555</b>	<b>1,284</b>

### 売上高

主に産業機器や通信カラオケ機器が堅調な需要に支えられ増収となったものの、市況の悪化に伴い工業用マシンが大幅な減収となったことや、円高による為替のマイナス影響が大きく、減収となりました。

### 営業利益

為替のマイナス影響などにより、減益となりました。

### 経常利益

営業利益の減少に伴い、減益となりました。

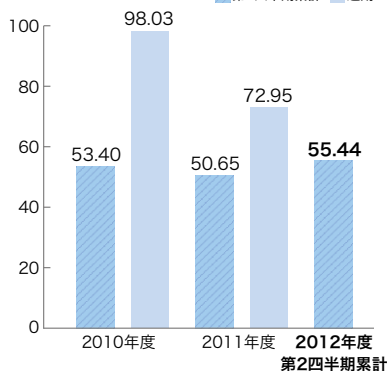
### 四半期純利益

税効果会計の影響により法人税等の負担が減少したため、増益となりました。

## 1株当たり四半期(当期)純利益

(単位:円)

■ 第2四半期累計 ■ 通期





## キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 (2012年4月 1日から 2012年9月30日まで)	前第2四半期累計 (2011年4月 1日から 2011年9月30日まで)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,563	20,643	△ 7,080
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,143	△ 11,050	△ 2,092
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,130	△ 10,397	2,267
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 2,688	△ 5,436	2,748
現金及び現金同等物の増減額	△ 10,398	△ 6,240	△ 4,157
現金及び現金同等物期首残高	58,731	65,100	△ 6,368
新規連結・合併による現金増加	1,209	794	415
現金及び現金同等物期末残高	49,543	59,654	△ 10,111

### ● 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益は193億円となり、減価償却費などの非資金損益の調整の他、たな卸資産の増加や未払費用の減少などにより、136億円の収入となりました。

### ● 投資活動によるキャッシュ・フロー

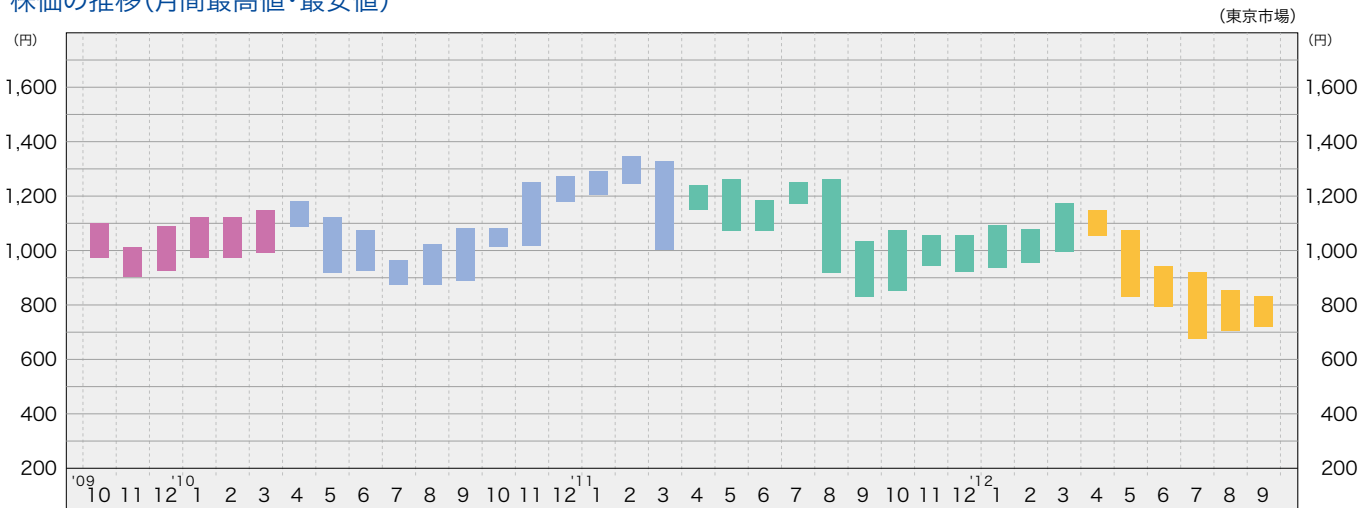
有形固定資産の取得による支出94億円、無形固定資産の取得による支出27億円、関係会社株式の取得による支出10億円などにより、131億円の支出となりました。

### ● 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の増加108億円、社債の償還による支出150億円、配当金の支払額32億円などにより、81億円の支出となりました。

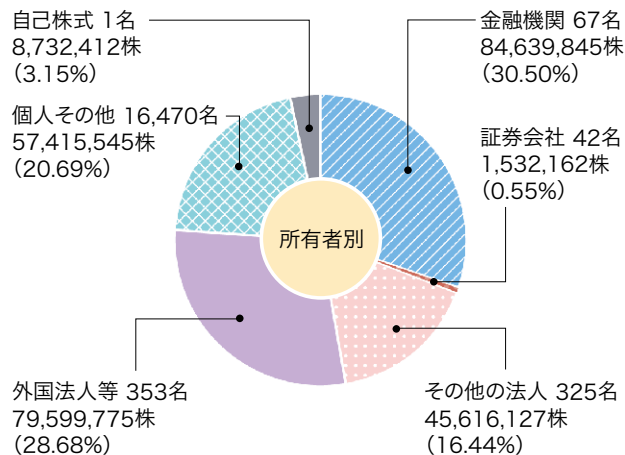
# 株式の状況

## 株価の推移(月間最高値・最安値)



## 株式の分布状況 (2012年9月30日現在)

- 発行可能株式総数……………600,000,000株
- 発行済株式総数……………277,535,866株
- 株主総数……………17,258名



## 大株主 (上位10名)

(2012年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ステートストリートバンクアンド トラストカンパニー※	23,350	8.41
日本生命保険相互会社	13,880	5.00
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)※	12,487	4.50
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)※	10,315	3.72
株式会社三井住友銀行	8,398	3.03
京セラ株式会社	5,000	1.80
住友生命保険相互会社	4,499	1.62
朝日實業株式会社	4,458	1.61
ブラザーグループ従業員持株会	4,113	1.48
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,796	1.37

- 注1：持株比率は小数点第3位を四捨五入して表示しています。  
 注2：※印のある株主の所有株式は、全て当該各社の信託業務にかかる株式です。  
 注3：上記のほか、自己株式が8,732千株(持株比率3.15%)あります。

# 会社の概要

## 基本データ (2012年9月30日現在)

商号	ブラザー工業株式会社 (BROTHER INDUSTRIES, LTD.)
本社	名古屋市瑞穂区苗代町15番1号 〒467-8561 TEL : 052-824-2511 (代表)
設立	1934年1月15日
資本金	192億9百万円
上場証券取引所	東証1部、名証1部
従業員	連結 : 32,642名 単独 : 3,921名
グループ会社	連結子会社60社、持分法適用会社6社 (日本19社、米州9社、欧州20社、アジアその他18社)

## 役員 (2012年10月1日現在)

### [取締役]

小池 利和	※代表取締役社長	内部監査部、経営企画部、新規事業推進部 直轄
石川 茂樹	※代表取締役 専務執行役員	N&C事業統括 兼 QM推進部、CS推進部、 開発管理部、知的財産部、N&C事業推進部、 ネットワークシステム開発部 担当
平野 幸久	*取締役	
西條 温	*取締役	
服部 重彦	*取締役	
深谷 紘一	*取締役	

### [監査役]

成田 正人	監査役 (常勤)	
松尾 邦弘	*監査役	
海野 隆雄	*監査役	
丸山 弘昭	*監査役	

### [常務執行役員]

長谷川友之	人事部、IT戦略推進部 担当
浅井 侯序	コーポレートコミュニケーション部、法務・総務部 グローバルCSR推進部 担当
松本勇美夫	P&S事業(レーザー/電子文具)統括 兼 開発企画部、電子システム開発部、 メカシステム第1開発部、メカシステム第2開発部、LE開発部、ES開発部 担当
亀之内孝文	サービス&ソリューションズ事業推進部、営業企画部、商品企画部 担当 兼 サービス&ソリューションズ事業推進部長 兼 商品企画部長

### [執行役員]

高次 正樹	パーソナル・アンド・ホーム カンパニー プレジデント
藤井 宗高	財務部 担当 兼 財務部長
川那辺 祐	マシナリー・アンド・ソリューション カンパニー プレジデント
鈴木 雅彦	P&S事業(インク)統括 兼 IE開発部、IE技術部、総合デザイン部 担当
佐々木 一郎	サービス&ソリューションズ事業統括 兼 技術開発部、ソフトウェア第1開発部、 ソフトウェア第2開発部、アプリケーション開発部 担当 兼 技術開発部長
三輪 祐司	製造企画部、製造部、購買部、環境推進部 担当
服部 親将	生産技術部、部品技術部、電子技術部、試作技術部 担当 兼 生産技術部長
石黒 裕司	全般担当

### [グループ常務執行役員]

片山 俊介	ブラザー販売株式会社 代表取締役社長
神谷 純	株式会社エクシング 代表取締役会長
石川 博	兄弟高科技(深圳)有限公司、兄弟工業(深圳)有限公司 董事長

### [グループ執行役員]

石黒 雅	ブラザーインターナショナルコーポレーション(U.S.A.) 取締役社長
只 雄一	ブラザーホールディング(ヨーロッパ) 取締役社長、 ブラザーインターナショナル(ヨーロッパ) 取締役会長兼社長

注1 : \*印の取締役 小池 利和、石川 茂樹は執行役員を兼務しています。  
注2 : \*印の取締役 平野 幸久、西條 温、服部 重彦、深谷 紘一は社外取締役です。  
注3 : \*印の監査役 松尾 邦弘、海野 隆雄、丸山 弘昭は社外監査役です。

## 株主メモ

事業年度…………… 4月1日～翌年 3月31日  
定時株主総会…………… 毎年 6月  
期末配当金受領株主確定日…………… 3月31日  
第2四半期末配当金受領株主確定日…………… 9月30日  
基準日…………… 3月31日  
公告掲載URL …… <http://www.brother.co.jp/investor/>

※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないときは、日本経済新聞に公告します。

■ 株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社

■ 同連絡先  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都江東区東砂7丁目10番11号 〒137-8081  
TEL:0120-232-711(通話料無料)

※株券電子化に伴い、株主さまの住所変更その他各種お手続きにつきましては、株主さまご自身が口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にて承りますので、詳細は各口座管理機関へお問い合わせください。

※特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせください。

## 展示館・ショールームのご案内

### ブラザー コミュニケーション スペース



歴史と共に技術の変遷をたどる製品展示、主力製品の紹介展示、各種企画展示を行っております。ブラザーについて知っていただくためのおもてなし空間へ、ぜひおいでください。(見学は要事前予約)



<http://www.brother.co.jp/bcs/>

名古屋市瑞穂区塩入町5番15号 〒467-0851  
TEL : 052-824-2227

### ブラザー東京ショールーム



ホームからオフィスまで、さまざまなブラザー製品を体験できるスペースです。ブラザー製品をすでにお使いのお客様のご相談の場として、これからブラザー製品をお買い求めになるお客様のご検討の場として、ブラザー製品を心ゆくまで体験いただけます。

<http://www.brother.co.jp/tokyo-showroom/index.htm>

東京都中央区京橋3丁目3番8号 〒104-0031  
TEL : 03-3281-1125

## ブラザー工業株式会社

本社 名古屋市瑞穂区苗代町15番1号 〒467-8561